

次号予告

特集 サポートベクターマシン：その仕組みと応用—分類手法の新展開—

- サポートベクターマシンの概要小野田崇 (電力中央研究所)
家庭用電気機器オン・オフ動作判定へのサポートベクターマシンの適用
.....小野田崇, 中野幸夫 (電力中央研究所)
Support Vector Machine による物体認識を利用した保守訓練支援の試み ...中島慶人 (電力中央研究所)
サポートベクターマシンに基づく医療データからの事例発見 ...鈴木英之進, 菅谷信介 (横浜国立大学)
津本周作 (島根医科大学)
サポートベクターマシン：最適化からのアプローチ津田宏治 (電子技術総合研究所)

編集後記

● 単身赴任でたびたび新幹線に乗る私にとって、昨年の大雨による大混乱は身につまされるものでした。その日も乗車したのですが、幸いにも早朝のため1時間程度の遅れで済みましたが、大混乱に遭遇してしまった同僚から聞いた生々しい体験談は忘れることができませぬ。それ以来、鞆の中には数時間の飢えをしのごうのように食べ物を入れておくように心がけています。

● 気象予測の難しさと予想外の出来事に柔軟に対処できないシステムの不備がこの大混乱の原因でした。気象のような複雑なシステムの予測・評価には一般的にシミュレーションが用いられますが、今回の特集は離散事象シミュレーション手法の紹介でした。対象とするシステムは、複雑なコンピュータシステムや待ち行

列システムなどで、サンプルパスを用いた方法や効率化手法などが紹介されています。このような手法により、新幹線運用システムが雨にも雪にも負けないように評価・改善されることを願うばかりです。

● さて、この編集後記が最後の仕事となりました。初めての編集後記に、学会誌が月刊であることが偉業であるというような趣旨の文を書いたことを記憶しています。編集委員を4年間やった今でもその気持ちは変わりません。本当に自転車操業なんです。編集委員会では、より多くの分野を紹介し、より多くの人に喜ばれるものをと努力はしていますが、学会員の方々の興味も多岐にわたり難しいとつくづく感じました。寝ていても良い持ち込み企画や原稿が殺到する理想的な状況になることを願うばかりです。 (田村明久)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 大屋隆生(財電力中央研究所), 北澤英理子(東京ガス(株)), 栗田 治(慶応義塾大学), 繁野麻衣子(筑波大学), 清水康司(青山学院大学), 田村明久(京都大学), 中川慶一郎(株)NTT データ), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(株)東芝), 平山克己(株)住友金属システムソリューションズ), 松村良平(東京工業大学), 宮崎知明(富士通(株)), 山下英明(東北大学), 吉野秀明(日本電信電話(株))

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成13年4月号 第46巻 第4号 通巻484号

代表者 長谷川利治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

● 本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

● 本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3563-2241)へ